

介護老人保健施設つねずみ 職場環境改善の取り組みについて

2022/4/1 施設長 池田 成昭

介護老人保健施設つねずみでは、勤務する職員が生き生きと活動できるように、職場全体をあげて職場環境改善活動に取り組んでいます。

①入職促進に向けた取り組み

他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらず、幅広い方知識と経験を持った方の採用活用に力を入れています。当施設の HP、紹介会社様と情報を共有し未経験の方でもトライしやすい環境となっております。また、職場体験も行っており、介護老人保健施設勤務が初めてな方でも事前に体験することが可能になります。

②資質向上やキャリアアップに向けた支援

介護未経験の方でも働きながら介護福祉士取得を目指せる環境を準備しています。実務者研修受講に対して金銭的な支援を行っていること、また、専門性の高い介護技術を取得できるように、スタッフによる各種ケアの実践研修も行っております。

③両立支援・多様な働き方の推進

メンタルヘルスやハラスメント等の職員相談窓口を設置しています。男性・女性どちらからの相談でもご要望に対応できるように男性女性それぞれ専門の担当者を置いています。相談しやすい体制を心掛けています。

④腰痛を含む心身の健康管理

介護スタッフへの負担低減について取り組んでいます。リハビリスタッフによる体に負担のかからない移乗術等、スタッフからの要望に応じ、適宜、健康維持できるような取り組みを行っています。

⑤生産性向上のための業務改善の取り組み

2024年度から介護システムが稼働開始します。1階・2階と階をまたいだ情報共有に遅延がありましたが、今後は利用者さまの容態等、タイムリーな情報交換が可能になります。

⑥やりがい・働きがいの醸成

各種委員会活動とは別に、部署ごとに定期的にミーティングを開催し職場内コミュニケーションが円滑になるよう努めています。また、定期的に職員アンケートを実施し、スタッフが感じている職場環境の問題点を抽出して改善に繋がられるよう取り組んでおります。

以上